

## 平成18年第2回定例会一般質問要旨

9月12日(火)	9月13日(水)	9月14日(木)	9月15日(金)
1 石田 久 (日本共産党)	8 佐藤 克晴 (岩木会)	15 三上 優一 (相政会)	21 谷川 政人 (弘友会)
2 三上 惇 (自由クラブ)	9 舘浦 幸彦 (新生会)	16 金谷 昭 (自由クラブ)	22 本間 忠彰 (新生会)
3 松橋 武史 (自由クラブ)	10 福土 博嗣 (社会民主党)	17 石岡 千鶴子 (新市政会)	23 一戸 兼一 (弘友会)
4 藤田 隆司 (社会民主党)	11 種澤 武美 (桜城会)	18 安藤 晴美 (日本共産党)	24 加藤 とし子 (社会民主党)
5 越 明男 (日本共産党)	12 佐藤 哲 (岩木会)	19 齊藤 爾 (岩木会)	25 成田 善一 (新市政会)
6 石田 豪 (新生会)	13 山谷 秀造 (公明・清友会)	20 三上 秋雄 (弘友会)	26 竹谷 マツ子 (岩木会)
7 佐藤 博人 (岩木会)	14 工藤 光志 (自由民主党)		

### 9月12日(火)

#### ○ 石田 久 議員

- 1 介護保険について。
  - (1) 10月からの軽度者の対応について。
  - (2) 地域密着型サービスの現状について。
  - (3) 税制改正による介護保険料の影響について。
  - (4) 減免制度の充実について。
- 2 国保について。
  - (1) 税制改正による国保料の影響について。
  - (2) 法定減免と申請減免の実態について。
- 3 雇用問題について。
  - (1) 正社員と非正社員の現状について。
  - (2) 高校生の地元就職の実態について。
- 4 弘前市の2次救急輪番制の実態について。
  - (1) 体制見直しの対応について。
  - (2) 医師、看護師不足の実態について。

#### ○ 三上 惇 議員

- 1 中核市構想について。
- 2 新市章公募について。
  - (1) 歴史と伝統に彩られた市章を変更する理由。
  - (2) 変更に伴う経費面について。
  - (3) 合併の都度、変更することの矛盾について。
- 3 弘前運転免許センター実現性について。
- 4 中小企業、零細企業についての理事者の対応。

#### ○ 松橋 武史 議員

- 1 農業後継者対策について。
- 2 廃校再利用について。
- 3 新市の市章等について。

#### ○ 藤田 隆司 議員

- 1 相馬錫一市長の考えている市政発展と市民の幸せについて。
- 2 市民参加型の市政運営について。

- 3 市民憲章、市の「花、木、鳥」の制定について。
- 4 少子化と若年者雇用対策について。
- 5 快適な雪国生活の確保について。
  - (1) 平成18年度の道路除排雪事業について。
  - (2) 雪に触れ合い、活用する今後の事業と「雪処理の手引」の発行について。
- 6 国立大学法人弘前大学と弘前市の連携強化と東北女子大学、弘前学院大学との連携について。
- 7 都市基盤づくりの推進について。
  - (1) 今後の中心市街地の整備、振興策について。
  - (2) 津軽ダムの早期完成と国道7号バイパスの四車線化について。

○ 越 明 男 議 員

- 1 国の進める「地方行革」について市長の見解を問う。
  - (1) 「行政改革推進法」について。
  - (2) 「市場化テスト法」について。
  - (3) 「骨太方針2006年」について。
- 2 政府の進める教育基本法「改正」について市教育委員会の見解を問う。
- 3 市民に対する住民税などの高負担、大増税問題について。
  - (1) 税務行政について。
  - (2) 高負担、大増税分は福祉の充実などで市民に還元を。
- 4 道路除雪行政について。
  - (1) 掘越雪置き場建設「談合」問題について。
  - (2) 開示請求への対応について。
  - (3) 入札実態について。

○ 石 田 豪 議 員

- 1 岩木川右岸線の改修について。
  - (1) 現在、アスファルトが波状になっており、しかも冬期には路面が凍結するなど危険であるので、ガードレールの設置と路面の改修について。

- 2 後長根川改修工事について。
  - (1) 今後の見通しについて。
- 3 合併後半年たった今日、問題となっている点はないか。
  - (1) 旧市町村の事務の流れについて。
  - (2) 庁舎内のあいさつ。
- 4 今後の公用車について。
  - (1) 台数は。
  - (2) 今後の車の購入、更新についてむだな車両はないか。
- 5 各地に散在している肥だめについて。
  - (1) 今後はどのようにするのか。

○ 佐 藤 博 人 議 員

- 1 地域経済活性化について。
  - (1) 公共工事の発注方法のあり方と入札制度について。
  - (2) 指名業者認定とランクづけについて。
- 2 環境首都について。
  - (1) 当市の温暖化防止策と環境首都認定の計画について。

9月13日(水)

○ 佐 藤 克 晴 議 員

- 1 駒越地区土地区画整理事業について。
  - (1) 早期実現方について。
- 2 弘前公園入園料について。
  - (1) 区域と料金について。

○ 館 浦 幸 彦 議 員

- 1 教育行政について。
  - (1) 義務教育におけるりんごに対する教育について。
    - ア りんごの品種について。
    - イ りんごの皮むき体験について。
    - ウ りんご作業などについて。
  - (2) 今年4月からの学校給食におけるりんご、りんごジュースの使用について。
    - ア 今後の計画について。

- 2 補助金制度について。
- (1) 各種補助金事務手続の簡略化について。
- 3 雪対策について。
- (1) 除排雪を想定した道路整備について。
- ア 中央分離帯について。
- イ 固定花壇について。
- ウ 歩道について。
- (2) 除排雪に対する市民の協力体制について。
- ア 個人の敷地内の雪を歩道・車道への排雪について。
- (3) 親方町及び本町のロードヒーティング延長について。
- 4 地域行政について。
- (1) 岩木駐在所について。
- ア 24時間体制交番への格上げについて。

○ 福 土 博 嗣 議 員

- 1 入札制度について。
- 2 道路行政について。
- (1) 側溝の整備状況について。
- 3 教育行政について。
- (1) 金融商品のコマーシャルへの対応について。

○ 種 澤 武 美 議 員

- 1 天与の資源を丸ごと活用する農林業生産、農業経営、集落機能の増進を図って栄光の田園都市形成について。
- (1) 農林業生産について。
- ア 適時、適切に土地利用の誘導に資する基礎をなすものとして、土地の性状及び土地の生産力等の情報を明らかにする土地分類調査(細部調査)の必要ないか。
- イ 農産物の銘柄確立に関して行政の対応について。
- ウ 新農業基本法の中で、りんごの食料としての位置づけがどうなっているか、またはどういう扱いになっているか。

- (2) 農業経営について。
- ア 農林水産省の「経営所得安定対策等大綱」の適用外農業者がする農業生産活動と行政のかかわりについて。
- イ 経営所得安定対策等大綱の完全実施予想年度と、実施認定農業者、集落営農法人、その他主体者の数及び農地面積の占有状況等についてと、大綱の運用に関する一連の事務の流れについて。
- (3) 集落機能の増進について。
- ア 時代の変化から集落再生論もある中、集落が自主的に資源の活用を図る等を働きかけ、かつ育成を助長すべきと思考する。集落内に豊蔵する資源をそれぞれの特異性を発揮し、自主性のもとに市域の均衡する発展が望ましいと思うがいかに。
- イ 旧慣使用林野等集落共同利用及び権利の近代化(明確化)と、収益権(国有林イコール共用林を含む)等、旧来からの利用収益権の整備について助長すべきと思うがいかに。
- ウ 水資源の活用について。
- (ア) 内水面(湖沼、河川)漁業の振興を図るべき。
- (イ) 陸封型魚(イワナ、ヤマメ、ニジマス等)の自然繁殖の環境を整備して、溪流釣りのできるマップをつくるなどして、自然の流れに親しむ機会増を図るべきでないか。
- エ 森林の持ついやし効果(快適性、健康増進、自然治癒力)の需要の高まりと、公設認定(森林セラピー基地制度)が行われている。多様な山地を有するものとして挑戦すべきでないか。

○ 佐藤 哲 議員

- 1 市立病院について。
  - (1) 過去7年間の患者数について。
  - (2) 医師・看護師の平均年齢と実態について。
  - (3) 今後のあり方について。
- 2 不登校・引きこもりについて。
  - (1) 実数について。
  - (2) 家族支援の実態について。
  - (3) 社会的引きこもりに関する援助状況について。
- 3 自閉症について。
  - (1) 実態について。
  - (2) 行政の対応について。

○ 山谷 秀 造 議員

- 1 弘前大学との連携強化について。
  - (1) 弘前大学との協力事項について。
  - (2) 人材育成について。
  - (3) 地域に根差した新規事業、新産業の創出について。
  - (4) 医療のまちづくりについて。
  - (5) 文化の育成発展について。
- 2 中心市街地の活性化の取り組みについて。
  - (1) 中心商店街の空き店舗と空き地の現状について。
  - (2) 魅力あるコンパクトシティの形成促進の取り組みについて。
  - (3) 都市計画法による郊外の乱開発の抑制について。
  - (4) 中心市街地活性化協議会の設置と基本計画の策定について。

○ 工藤 光 志 議員

- 1 既存商業地の活性化と新興住宅地における商業地設定の整合性について。
- 2 オフィス・アルカディアにおけるたびたびの用途変更について。
- 3 学力向上のための教育政策について。
- 4 埋め立て処分場について。
  - (1) 旧埋め立て処分場の管理について。
  - (2) 長前埋め立て処分場について。
- 5 弘前地区環境整備センター灰溶融炉爆発事故の処理について。

- 6 認定農業者に対する支援対策について。

9月14日(木)

○ 三上 優 一 議員

- 1 農業行政について。
  - (1) 「りんごを食べる日」設定の計画案について。
  - (2) 土壌改良薬剤費の助成について。
  - (3) 傾斜廃園地の再利用について。
- 2 新相馬保育所工事について。
  - (1) グラウンド工事内容について。
  - (2) フェンス工事内容について。
  - (3) 河川敷通学路の改修とガードレール補充について。
  - (4) 保護者懇談会の報告について。
- 3 学校環境整備について。
  - (1) 危険遊具の点検方法と今後の対策について。
  - (2) 校内安全管理のためフェンス早急改修について。
  - (3) 植樹木の病害及び補植について。

○ 金谷 昭 議員

- 1 教育行政について。
  - (1) 小中学校の今後の建てかえの計画は。
  - (2) 小学校における体育時、健康診断の児童の着がえの場所について。
  - (3) 西部給食センターについて。
    - ア 建設場所の確認と供用開始時期について。
    - イ 給食を全校、自校式にした場合のおおよその経費を示せ。
- 2 住民交流センター今後の計画について。
- 3 除雪業務について全面委託の考えはないか。
- 4 ごみ収集業務について。
  - (1) 全面委託の考えはないか。
  - (2) 毎戸収集とステーション型収集の区分の理由を問う。
- 5 堀越地区門外の旧山田医院跡地の今後の計画について。

○ 石岡 千鶴子 議員

- 1 市民生活について。
  - (1) ペットとともに生活できる環境について。
    - ア ペットとともに住める市営住宅について。
  - (2) 市役所の窓口対応について。
    - ア 市民生活課に寄せられた平成17年度の相談件数とその対応について。
    - イ コンシェルジュの設置について。
  - (3) 弘前市生活環境をよくする条例について。
- 2 福祉行政について。
  - (1) 障がい児の地域生活について。

○ 安藤 晴美 議員

- 1 障害者自立支援法について。
  - (1) 市独自の軽減策について。
  - (2) 10月からの新体制について。
  - (3) 障害福祉計画策定について。
- 2 農業政策について。
  - (1) 品目横断的経営安定対策について。
  - (2) 農地・水・環境保全向上対策について。
  - (3) 県りんご価格安定制度創設について。
- 3 女性の地位向上について。
  - (1) 各種審議会等への女性委員の登用について。
  - (2) 農業委員会の女性委員登用について。
  - (3) 市の女性管理職の登用について。
- 4 ひとり親家庭の医療費助成のあり方について。
- 5 交通安全対策について。
  - (1) 第二安原団地内の信号機設置について。
  - (2) 松森町交差点から県道石川百田線石川方面の対策について。

○ 齊藤 爾 議員

- 1 新岡地区・高森地区最終処分場について。
  - (1) 現行の管理体制及び合併前からの引き継ぎについて。
  - (2) ダイオキシンに対するEM菌の有効性について。
  - (3) 継続的EM菌散布の必要性について。
- 2 8月18日の降水による岩木地区被害について。
  - (1) 冠水被害箇所の今後の具体的対応策について。

○ 三上 秋雄 議員

- 1 教育行政について。
  - (1) 小規模校の今後について。
  - (2) 弥生小学校建てかえについて。
  - (3) 高校入試制度と中学校の卒業式について。
- 2 フリーゲージトレインについて。
- 3 弥生リゾート跡地について。

9月15日(金)

○ 谷川 政人 議員

- 1 雇用問題について。
  - (1) 地元大型建設業者倒産にかかわる雇用の影響について。
  - (2) 公共事業の実績と今後の見通しについて。
  - (3) 看護師不足解消に向けた今後の対策について。
- 2 教育行政について。
  - (1) 職業意識の高揚に向けた教育の現状と課題について。

○ 本間 忠彰 議員

- 1 長寿社会の構築について。
  - (1) 全国における市の平均寿命の順位について。
  - (2) 青森県における旧弘前市・岩木町・相馬村平均寿命の順位について。
  - (3) 全国及び青森県の順位の理由とその改革について。

2 公共下水道事業及び農業集落排水事業の問題点について。

- (1) 悪臭の発生について。
- (2) 産業廃棄物の増加について。
- (3) 処理費用の増加について。
- (4) 処理施設の老朽化、新規施設の大型化、維持管理の高額化について。
- (5) 安定した処理水維持の困難さについて。

- (6) 汚泥処理方法の課題について。
  - (7) 岩木川沿岸の進展度について。
- 3 水道事業の将来のあり方について。
- (1) 合併後の上弥生及び杉山地区の水道事業について。

- (2) 水質調査について。
- 4 弘前市における地球温暖化対策について。
- (1) 弘前市の自動車台数について。
  - (2) スーパー、コンビニ及び産業関連に対するレジ袋廃止などの協力について。
  - (3) 将来のごみの分別数について。

○ 一戸兼一議員

- 1 観光行政について。
  - (1) ねぶたまつりにについて。
  - (2) りんご公園について。
  - (3) 弘前公園について。
- 2 災害時の弱者対策について。
- 3 公民館について。
- 4 廃棄物減量等推進員について。
- 5 合併した市町村に対しての県の対応について。

○ 加藤とし子議員

- 1 自殺予防に対する今後の展望について。
- 2 総合案内窓口の設置について。
- 3 道路除雪入札と今年の除雪対策について。
- 4 弘前市の食育推進の取り組みについて。

5 ごみ行政について。

- (1) 新聞・雑誌等回収ステーションの実績と今後の方向性について。
  - (2) 不法投棄監視カメラ導入について。
  - (3) バイオマスエネルギーの活用について。
- 6 園芸療法の実情と今後の取り組みについて。

○ 成田善一議員

- 1 旧大成小学校跡地活用の計画を問う。
- 2 地方自治法第208条の会計年度の規定は雪国の地方自治体にとって不利益と考えるが見解を問う。
- 3 教育委員会を岩木庁舎より本庁舎に移してほしいとの市民の声に対する見解を問う。

○ 竹谷マツ子議員

- 1 農業振興策について。
  - (1) 安心安全でうまい農産物を生産するための施策について。
  - (2) バイオマス活用の考え方と方向性について。
- 2 合併した旧市町村の融和策について。
  - (1) 市長及び理事者が新市民と交流の場を推進することについて。
  - (2) 式典やイベントのほかに幅広い世代と交流できる機会のスケジュール作成とその実施について。

